



いつまでもお元気で!!



■東部地区町会別75歳以上人口

平成27.7.1現在

町会名	男性	女性	合計
清水東	70	106	176
清水中	32	39	71
清水西	15	26	41
片端町	19	30	49
出居番町	5	10	15
東町1丁目	12	16	28
東町2丁目	6	15	21
東町3丁目	12	14	26
鍛冶町	6	6	12
餌差町	9	22	31
桜町	29	38	67
下横田町	19	35	54
南上横田町	6	24	30
葎町	6	15	21
合計	246	396	642

9月21日は敬老の日です。古来、旧暦9月9日には長寿を願う節句「重陽」が行われてきました。菊の咲く時期であることから「菊の節句」と呼ばれ、菊の花を飾ったり、菊の花を浮かべた酒を飲み交わしたそうです。現在の敬老の日は、昭和22年（1947）に兵庫県野間谷村（現・多可町）で制定された「としよりの日」が全国に広まり、昭和40年（1965）に「敬老の日」として国民の祝日とされたのが始まりとなっております。東部地区の高齢化状況は次の表のとおりです。

■東部地区高齢化状況

平成27.7.1現在

地区名	総人口(A)	65歳以上人口(B)	高齢化率(B/A)
松本市	241,939	63,946	26.43%
東部地区	3,338	1,145	34.30%

年齢別の内訳は、75～79歳が195名、80歳代が341名、90歳以上が70名です。



子育て支援

ミニ運動会開催!

8月5日、未就園児のお子さんがあるご家族を対象に東部ミニ運動会を福祉ひろばにて開催しました。

夏休み中でしたので、御兄弟のいる方も含め親子16組37名の方が参加しました。主任児童委員の島さんと一緒に手遊びをやったり、健康づくり課の保健師松尾さんに体操を教えていただいたりと、和気あいあいとスタートしました。的に球を当てたり、ダンボールを加工して子どもを乗せて引く張ったり、ヨガマットやおもちゃのトンネルをくぐって障害物競走をしたりと、始めは消極的に見えた子どもが終るころには、声がかかるほど元気な様子で盛り



上がりました。運動会終了後には、星形に切り抜いたスイカと手作りのババロアをおやつにして食べました。色々な種目の中で我が子の動きがわかり面白かったというお母さんもいました。小さくとも性格は様々でしたが、思うようにいかずに泣いていた子も、最後には笑って帰って行きました。

百歳おめでとう!!



小松 晶子さん (清水西)

大正5年3月生まれ
若い時、田や畑の仕事に精を出し、また、手芸が大好きで5年程前まで編み物をしていたそうです。こうしたことが長寿につながったのではないのでしょうか。



東部地区市政まちかどトーク 活発な意見交換

9月2日東部公民館で市側から市長以下主要幹部、地区から各町会長はじめ約60人が参加して「東部地区市政まちかどトーク」が開催されました。

地区から活発に提起された意見に対して市側から次のような回答がありました。

1. 増えている空き家対策について

市は管理不十分な空き家等に対して所有者の管理責任を明確にして市として必要な指導をすることになっているので、環境保全課に相談してほしい。所有者がわからない場合は市で調べて必要な助言・指導をすることになっている。空き家バンク等の活用や取り壊し費用等の助成については今後の研究課題としてい。

2. 旧町名の活用について

信号の交差点標記は、県の基準では、一般に親しまれている地名等がない場合は住居表示の町丁目となっている。電柱看板に旧町名を併記することは今後研究したい。

なお、市としても旧町名を大切に考える考えで取り組んで

おり、古城会の説明や「旧町名かるた」等、旧町名を身近に感じてもらうための様々な企画を作成している。

3. 地域に愛着を持つ子供の育成について

①子どもの伝統行事への助成金について

従来からの「各地区子ども会育成会交付金」及び今年度新設した「松本市地域づくり推進交付金」を活用してほしい。

②学校におけるキャリア教育充実について

中学校における職場体験学習・地域の防災訓練や清掃活動への参加・福祉交流等を通じて地域にあったキャリア教育を推進・充実させたいと考えている。

4. 東部複合施設に近隣の駐車場を借り上げる件について

最後に市長から「健康寿命延伸都市」創造に取組み良好な成果を上げた後、資料により説明があった後、本日のまちかどトークが気持ち良く有意義にできたことに感謝すると述べられて終了しました。



旧松本歩兵第50連隊糧秣庫

「歩兵第五十聯隊と松本」 歴史を知り伝えていこう

8月12日に東部公民館主催で松本文書館の小松芳郎先生を講師に、約30人参加して歴史講座が開催されました。

70年前の終戦までの40年間、松本には経済活性化を目的に地元あげて誘致した歩兵

連隊があり、地域の大きな誇りとなっていました。朝鮮、シベリア、満州、

連隊の跡地は信州大学の敷地となり、建物は医学部発足当初教室等に使われました。が、順次建て替えられました。現在はほんの一部、赤レンガの糧秣庫のみが片隅に戦争遺産平和を考える場として残さ

れ、国の有形文化財に登録されています。小松先生は、惜しまれつつも1994年に取り壊されてしまった風呂場・炊事場棟の調査復刻にも尽力されたそうです。



松本文書館 特別専門員 小松芳郎



海が見える？
鍋倉山
トレッキング

8月27日、公民館主催新潟県境の関田山脈の中央にある鍋倉山で、13人の参加を得てトレッキングが行われました。

茶屋池でガイドの大野さんと合流。曇り空のもと、真っ赤な実の大亀の木や花が涼やかな令法などの木々の名前を教わり、滑りやすい足元に注意し、道をふさぐように寝て

いるブナの幹に「運動会の障害物競走みたい」と頭をぶつけないようにみんなで声を掛け合いながら登りました。立ち込める霧は見えませんが、アサギマダラが舞い、蛇3匹がうごめく自然の中を汗びっしょりで山頂まで2時間。下山路では優しい水色の山アジサイが疲れたみんなの足を軽くしてくれました。

帰路に立ち寄った湯滝温泉で「アップダウンがきつかった」「稜線歩きのもりが本格的な登山だった」「新緑のころ登るといいかも」等と言いながら汗を流し、さっぱりとした気持ちで帰宅できた山旅になりました。

東部地区 ソフトバレー・卓球大会

体育向上と親睦を図るため、東部体育協会主催による、2つの球技大会が開催されました。

7月26日のボウリング大会は60名、9月6日の卓球・ソフトボール大会は80名の参加を得て、いい汗を流すと共に笑いの絶えない大会となりました。競技委員長の中田貴夫さんは「子供さんから年配者まで幅広く参加され、楽しんでいました。」と話していました。